

H27年度健康寿命を延長する取組推進モデル事業 (がん検診受診率向上対策)

<概要>

なら健康長寿基本計画の最終目標である県民の健康寿命日本一を目指すため、健康寿命延長に寄与する健康行動(がん検診受診率向上対策)の効果的な普及対策について、実際に数市町村でモデル的に実施し、県内全域への普及を図る。

<事業内容>

県内モデル市町村で、がん検診受診率向上に向けた効果的な取組を県の委託事業として実施する。外部専門家のアドバイザーを受け、県、保健所、市町村が協働して対策を実施し、各モデル事業の成功事例を県内市町村に普及・展開する。

モデル市町(9市町)

継続 : 天理市、五條市、王寺町、川西町
新規 : 桜井市、御所市、葛城市、広陵町、下市町

モデル市町の主な取組

- <天理市> 大腸がん検診個別受診勧奨と5がんの効果的な受診勧奨
- <五條市> 胃、乳がん検診個別受診勧奨・再勧奨
- <王寺町> 肺がん検診個別受診勧奨・再勧奨
- <川西町> 子宮がん検診個別受診勧奨・再勧奨
- <桜井市> 胃がん検診個別受診勧奨・再勧奨
- <御所市> 胃がん検診個別受診勧奨・再勧奨
- <葛城市> 胃がん検診個別受診勧奨・再勧奨
- <広陵町> 肺がん検診個別受診勧奨・再勧奨
- <下市町> 胃、肺がん検診個別受診勧奨・再勧奨

モデル事業の流れ

H27年度(9市町で実施)

事業実施→中間報告会→最終報告会



H28年度(全市町村への展開)

モデル事業で受診率向上の効果が実証された、個別受診勧奨・未受診者再勧奨に取り組む市町村を支援するための補助制度を創設